



KAZUKI

日本ではどのようなお仕事を していましたか？

日本にいた時はゲーム会社でアートディレクターをしていました。モバイルゲームを開発している会社だったんですが、主にゲーム内で使用されるキャラクターの制作・管理を行っていました。ベンチャー企業だったということもあり、アートディレクター業務以外にも、キャラクターボイスのディレクションやストーリー制作、イベントの運営やゲーム内の細かなプラン設計など、アートディレクターの枠を超えて幅広く携わらせてもらっていました。

自己紹介からお願いします。

カズキです！カナダの企業でアートディレクターとして働きながら、休みの日や空いている時間を使って KK Talking という英語学習者や海外生活に興味がある人たちに向けて動画コンテンツを発信しています。

KAZUKIさんの趣味は何ですか？

前項でも触れた通り、時間があれば友達と動画を撮ったりしているので、KK Talking のコンテンツを作成するのもはや趣味かもしれません笑 それ以外だと、大のアニメ好きなので何か作業をしながら常にアニメを流しています笑 アニメ好きなのと自分がデザイナーということも相まって、たまにイラストを描いたりもしています。また、仕事のほとんどがリモートワークなので、家で集中出来ない時などはカフェで作業することも多く、その影響で最近では新しいカフェを発掘するのも趣味の一部になってきています。



カナダではどのようなお仕事を しているんですか？

現在はそんな日本での経験を活かして、カナダの企業でもアートディレクターとして、自らデザインを作成したり、プロジェクト全体のデザインのクオリティ管理を行なっています。日本のアニメにも関わっている会社ということもあり、「日本語が喋れる」というのを強みに、日本の企業やエージェントの繋ぎ役を行ったり、たまに日本語への翻訳を行ったりもしています。



いつからカナダにいるんですか？

2018年の夏にカナダに来ました。それからコロナウィルスのパンデミックが起って、何も出来ない期間が続いたりしましたが、そんなこんなであつという間に5年が経ってしまいました。

多くの国の中からカナダを選んだ理由は？

特に深い理由はなく、当時ワーホリビザを使って現地でも働いてみたかったのでワーホリビザを発行しているカナダやオーストラリア等が選択肢が上がっていたのと、その上でアメリカ英語が一番近い英語を学びたいなと思っていて、それらを考慮するとカナダが自分に一番適した国だったって感じですね。



「たくさんの学びとチャンスで溢れている国、それがカナダ」



カナダでの就活状況はどんな感じでしたか？

とにかく大変でした。そもそもアルバイトを探すのにも苦労したくらいです(笑) 僕は運良くワーホリの1年以内にカナダの企業から採用をいただきましたが、英語の壁には本当に悩まされました。というのもカナダで就活をするということは、カナダ人やその他英語が堪能な人と同じ土俵で戦うという意味なので、「英語が苦手」は通じないんですよね。言語の壁というハンディキャップを背負った上で、周り以上のパフォーマンスを出さなければいけないんですよ。それに加えてビザの問題も出てきたりするので、とにかく海外で就活するにはそういった根気が必要ですね(笑)

カナダと日本の仕事環境の違いとは？

カナダではひとつの企業でしか働いたことがないので、仕事環境の違いについてはあまり多くは語れないのですが、仕事の向き合い方の違いはすごく感じますね。人や会社によると思ったらそれまでなのですが、やはり「日本人は働き過ぎ」という印象はカナダに来て改めて感じています。僕の周りではオンオフの切り替えをはっきりしている人が多く、定時になったらピシッと切り上げて、その後は平日だろうが飲みに行ったり、家族との時間を大切にしている人は多いですね。



カナダ企業で働くメリットは？

カナダの企業と言ってもいろんな会社があるので、これもまた難しいところですね。カナダはとてもマルチカルチャーなので、色んな国の人と一緒に働いて、そこから色んな考え方を学べるというのはひとつのメリットなんじゃないかなと思います。

カナダ企業で働くデメリットは？

デメリットですか…(笑) デメリットというよりも比較の話になっちゃうんですが、日本と比較した際の市場規模の狭さは気になりますね。強いて言うなら日本と比べて色々市場規模がITやクリエイティブな仕事に関しては、日本の方が有名な企業やアーティストが多い印象なので、特にエンターテインメントな業界に関してはカナダは少し刺激にける気もしなくもないです。

カナダで生活をして良いと思うところは？

自然も豊かなのは間違いなく魅力のひとつだと思います。僕が住んでいるトロントは一定の距離に必ず公園が作られる様になっている？らしく、綺麗で自然豊かな公園がたくさんあるんですよ。その影響もあって、散歩するのが習慣にもなりました。日本では考えられなかったです笑 それとやはり日本と比べると、もっと生活が伸び伸びしている気がします。ちょっと説明が難しいんですが、僕が東京に住んでいた時は、通勤中や帰り道にスーツを来て死にそうな顔をした人を毎日のように電車で見ただんですが、先ほども言った通りカナダでは比較して”社畜”と言われる様な人が少ないので、みんなの表情もなんだか豊かに感じるんですよ。なんか鬱なオーラが少ないんですよ(笑)

これからカナダで仕事をしたいという人へのメッセージはありますか？

そうですね。もし今カナダで働くことに憧れているのであれば、ワーホリビザなど使ってとりあえず来てほしいなと思います。今の友達や恋人との関係、仕事での立ち位置や給料、英語力など、いろんなことを理由に躊躇している人がほとんどだと思うのですが、ただ一つ言える事は「行動に移さないと何も始まらない」です。もし海外で挑戦したいと思ってるなら、まず飛び出してみるところがスタートラインかなと思います。それでもしカナダの環境が自分に合わないと感じたら、その時はその事実を受け入れてきっぱりと帰国すれば良いと思います。合わない事に気づけたこと自体が自分にとって前進になるので。具体的な理由づけは後で良いので、まずはカナダに足を運んでみてください！

今後の目標、今挑戦していることは？

直近の目標は永住権です。僕が今思い描いている理想のゴールは、日本とカナダを好きな時に行き来出来る環境を手に入れて、自分の好きなタイミングで好きな人と好きな場所で、仕事や生活が出来ていたらなと思っています。また、今の仕事の環境やデザイナーとしてのスキルを最大限に活かして、日本のクリエイティブやエンタメをもっともっと世界中に広めていく立役者となれたらなと思っています。挑戦したいことは山ほどあるので、あとはそれを一つずつ形にしていだけます！

その中で、一人の日本人として海外に挑戦している様子や学んでいる姿をこれからも動画コンテンツで配信していきます、それが海外で挑戦したい人の背中を押すきっかけとなっていったら最高ですね。

